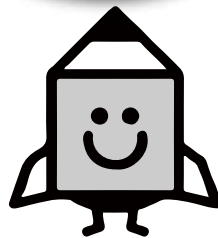
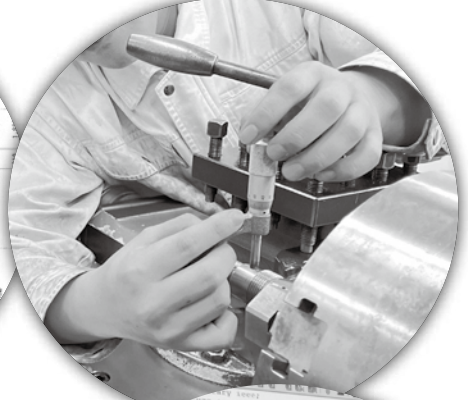
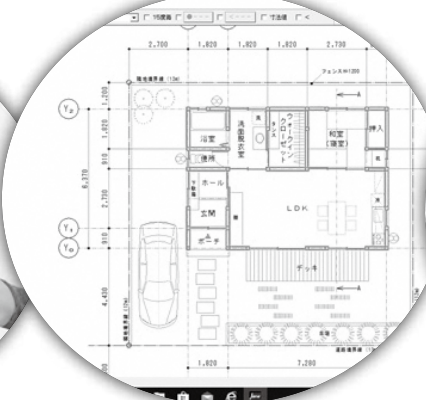


# テクノセミナー ガイド

働くみなさんのスキルアップをサポートします。



ハロートレーニング  
—— 急がば学べ ——



学び、実践、  
実現する  
未来

福島県立テクノアカデミー浜



## テクノセミナー 分野別コース一覧

詳細は、コース内容のページをご覧ください。

分野	No.	コース名	定員	開催月	日数	時間	申込締切	ページ
機械	1	はじめての測定 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">※英語による説明</span>	5	7月	2	6	7/8(木)	3
	2	(技能検定基礎級対応) 旋盤加工 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">※英語による説明</span>	5	8月	2	12	7/21(水)	3
	3	設計製作の基礎Ⅰ ～CFRP(カーボン)成形用金型製作からCFRP(カーボン)の成形まで～	5	7月	2	4	7/9(金)	4
	4	設計製作の基礎Ⅱ ～CFRP(カーボン)成形用金型製作からCFRP(カーボン)の成形まで～	5	8月	2	4	7/30(金)	4
	5	設計製作の基礎Ⅲ ～CFRP(カーボン)成形用金型製作からCFRP(カーボン)の成形まで～	5	8月	2	4	8/6(金)	4
全般	6	(技能検定特級対応) 特級技能検定対策Ⅰ	10	10月	4	8	10/5(火)	5
	7	(技能検定特級対応) 特級技能検定対策Ⅱ	10	11月	4	8	10/18(月)	5
	8	(技能検定特級対応) 特級技能検定対策Ⅲ	10	11月	4	8	10/25(月)	5
電気・電子	9	(受験対策コース) 第二種電気工事士(上期・学科)	10	5月	5	20	4/20(火)	6
	10	(受験対策コース) 第二種電気工事士(上期・実技)	10	6月	5	20	6/11(金)	6
	11	(受験対策コース) 第二種電気工事士(下期・学科)	10	9月	5	20	8/19(木)	6
	12	(受験対策コース) 第一種電気工事士(学科)	10	9月	5	20	8/19(木)	7
	13	(AI・IoT基礎コース) クラウドサービスを活用した音声制御技術	5	12月	4	12	11/11(木)	7
	14	シーケンス制御入門(有接点)	5	12月	2	12	11/26(金)	7
	15	シーケンス制御入門(無接点)	5	12月	2	12	12/3(金)	8
建築・土木	16	Jw_cad 入門	10	6月	6	12	5/14(金)	8
	17	Jw_cad 建築製図入門	5	7月	6	12	6/11(金)	8
	18	(受験対策コース) 2級土木施工管理技士	10	7月	10	20	6/15(火)	9
	19	(受験対策コース) 2級建築施工管理技士	10	9月	11	22	8/13(金)	9
	20	(技能検定2級対応) 建築大工職種(現寸図作成)	5	10月	6	12	9/21(火)	9
	21	建設業のための「統括安全衛生責任者」教育	15	11月	1	7	11/5(金)	10

## テクノセミナー 分野別コース一覧

詳細は、コース内容のページをご覧ください。

分野	No.	コース名	定員	開催月	日数	時間	申込締切	ページ
自動車	22	(技能検定 1・2 級対応) 建設機械整備職種	10	7月	2	12	6/14(月)	10
	23	(受験対策コース) 2 級ガソリン自動車整備士	10	7月	10	20	7/6(火)	10
	24	(受験対策コース) 乙 4 類危険物取扱者①	10	9月	7	14	8/17(火)	11
	25	(受験対策コース) 乙 4 類危険物取扱者②	10	1月	7	14	12/21(火)	11
OA事務	26	パソコンワープロの基礎【Word2013 の利用】	10	9月	10	20	8/17(火)	11
	27	パソコン表計算の基礎【Excel2013 の利用】	10	10月	10	20	9/15(水)	12
	28	発表資料作成のツール Power Point の活用	10	11月	10	20	10/14(木)	12
	29	パソコン表計算の応用【Excel2013 の活用】	10	1月	7	14	12/21(火)	12
生産管理	30	品質情報の分析 (新 QC の 7 つ道具)	10	8月	2	10	8/6(金)	13
	31	効果的是正処置の理解 (何故なぜ分析)	10	9月	2	14	9/9(木)	13
	32	品質問題解決での視点 (5ゲン主義での分析)	10	10月	1	7	10/1(金)	13
	33	品質課題への取り組み (ロジックツリー分析)	10	11月	2	9	10/18(月)	14
	34	品質管理入門	10	12月	2	15	11/15(月)	14
マネジメント	35	ISO9001 内部品質監査員養成 (ISO19011:2018 年版)	10	9月	2	15	8/27(金)	14
	36	ISO9001 内部品質監査員のスキルアップコース	10	10月	1	7	10/1(金)	15
	37	ISO14001 内部環境監査員養成 (JIS Q 19011:2019年5月版)	12	11月	2	15	10/29(金)	15
	38	ISO14001 内部環境監査員のスキルアップ A コース (順守義務の理解)	10	12月	1	7	11/26(金)	15
	39	ISO14001 内部環境監査員のスキルアップ B コース (リスク、機会の捉え方)	10	1月	1	7	12/28(火)	16
	40	ISO14001 内部環境監査員のスキルアップ C コース (有効な是正処置)	10	2月	1	7	1/21(金)	16

## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. 1	はじめての測定 <span style="float: right;">※英語による説明</span>	定員 5名
内 容	はじめて機械測定を行う方に、測定器の使い方を説明します。 1 ノギスの取り扱い 2 マイクロメーターの取り扱い	No. 1・2 セット受講推奨
対 象 者	ノギスやマイクロメーターをつかって測定をしたい方	受 講 料
日 時	<b>7月28日(水)、30日(金)</b> 13:00～16:00 <span style="float: right;">2日間/6時間</span>	1,900 円 テキスト・教材代 - 円
使用教材	自作テキスト	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具、作業着、作業帽、保護メガネ、安全靴	7月8日(木)
そ の 他	No. 2「(技能検定基礎級対応) 旋盤加工」セット受講を推奨します。	

コース名 No. 2	(技能検定基礎級対応) 旋盤加工 <span style="float: right;">※英語による説明</span>	定員 5名
内 容	技能検定基礎級旋盤職種の対策を行います。 1 汎用旋盤の基本操作 2 工具のセッティング 3 加工方法	No. 1・2 セット受講推奨
対 象 者	技能検定基礎級を受検しようとしている方	受 講 料
日 時	<b>8月10日(火)、12日(木)</b> 9:00～16:00 <span style="float: right;">2日間/12時間</span>	3,100 円 テキスト・教材代 - 円
使用教材	自作テキスト	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具、作業着、作業帽、保護メガネ、安全靴	7月21日(水)
そ の 他	事前に No. 1「はじめての測定」の受講を推奨します。	

### ◆受講者の声◆ その1



目的であった3D CADに触れることができたので満足でした。ありがとうございました。  
機械設計のための3次元CAD技術(SOLIDWORKS)

問題なく受講することができ、とてもよかったです。  
第二種電気工事士(下期・学科)



今まで自己流でしたが、きちんと習うことでようやく謎が解明してスッキリしました。かなり自信ができました。ありがとうございました。  
パソコン表計算の基礎

※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。

## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. <b>3</b>	設計製作の基礎Ⅰ ～ CFRP(カーボン) 成形用金型製作から CFRP(カーボン) の成形まで～	定員 <b>5</b> 名
内 容	CAD・CAE による設計および3Dプリンタによる試作を行います。 1 CAD 操作 2 CAE 解析 3 3D プリンタ出力	No.3・4・5 セット受講推奨
対 象 者	CFRP(カーボン) 製品の成形の流れを学びたい方	受 講 料
日 時	<b>7月27日(火)、29日(木)</b> 18:30～20:30 2日間/4時間	1,900 円
		テキスト・教材代 - 円
使用教材	自作テキスト	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具、電卓、作業着、作業帽、保護メガネ、安全靴	<b>7月9日(金)</b>
そ の 他	No. 3、No. 4、No. 5のセット受講を推奨します。	

コース名 No. <b>4</b>	設計製作の基礎Ⅱ ～ CFRP(カーボン) 成形用金型製作から CFRP(カーボン) の成形まで～	定員 <b>5</b> 名
内 容	CAM による NC データ生成とマシニングセンタによる金型加工を行います。 1 CAM 操作 2 マシニングセンタ加工	No.3・4・5 セット受講推奨
対 象 者	CFRP(カーボン) 製品の成形の流れを学びたい方	受 講 料
日 時	<b>8月17日(火)、19日(木)</b> 18:30～20:30 2日間/4時間	1,900 円
		テキスト・教材代 - 円
使用教材	自作テキスト	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具、電卓、作業着、作業帽、保護メガネ、安全靴	<b>7月30日(金)</b>
そ の 他	No. 3、No. 4、No. 5のセット受講を推奨します。	

コース名 No. <b>5</b>	設計製作の基礎Ⅲ ～ CFRP(カーボン) 成形用金型製作から CFRP(カーボン) の成形まで～	定員 <b>5</b> 名
内 容	CFRP(カーボン) の成形を行います。 1 CFRP 成形 (積層) 2 CFRP 成形 (硬化) 3 CFRP 成形 (仕上げ)	No.3・4・5 セット受講推奨
対 象 者	CFRP(カーボン) 製品の成形の流れを学びたい方	受 講 料
日 時	<b>8月24日(火)、26日(木)</b> 18:30～20:30 2日間/4時間	1,900 円
		テキスト・教材代 - 円
使用教材	自作テキスト	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具、電卓、作業着、作業帽、保護メガネ、安全靴	<b>8月6日(金)</b>
そ の 他	No. 3、No. 4、No. 5のセット受講を推奨します。	

※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。

## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. 6	(技能検定特級対応) 特級技能検定対策Ⅰ	定員 10名
内 容	特級技能検定学科試験の機械系職種共通範囲について分野別に対策を行います。 1 工程管理 2 作業管理	No. 6・7・8 セット受講推奨
対 象 者	特級技能検定の受検予定者	受 講 料
日 時	<b>10月25日(月)、26日(火)、28日(木)、29日(金)</b> 18:30～20:30 4日間/8時間	3,100 円 テキスト・教材代 3,960 円
使用教材	『新版 特級技能士のための管理・監督の知識』職業訓練教材研究会	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具、電卓	10月5日(火)
そ の 他	No. 6、No. 7、No. 8のセット受講を推奨します。	

コース名 No. 7	(技能検定特級対応) 特級技能検定対策Ⅱ	定員 10名
内 容	特級技能検定学科試験の機械系職種共通範囲について分野別に対策を行います。 3 品質管理 4 原価管理	No. 6・7・8 セット受講推奨
対 象 者	特級技能検定の受検予定者	受 講 料
日 時	<b>11月8日(月)、9日(火)、11日(木)、12日(金)</b> 18:30～20:30 4日間/8時間	3,100 円 テキスト・教材代 3,960 円
使用教材	『新版 特級技能士のための管理・監督の知識』職業訓練教材研究会	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具、電卓	10月18日(月)
そ の 他	No. 6、No. 7、No. 8のセット受講を推奨します。	

コース名 No. 8	(技能検定特級対応) 特級技能検定対策Ⅲ	定員 10名
内 容	特級技能検定学科試験の機械系職種共通範囲について分野別に対策を行います。 5 安全衛生管理 6 作業指導 7 設備管理	No. 6・7・8 セット受講推奨
対 象 者	特級技能検定の受検予定者	受 講 料
日 時	<b>11月15日(月)、16日(火)、18日(木)、19日(金)</b> 18:30～20:30 4日間/8時間	3,100 円 テキスト・教材代 3,960 円
使用教材	『新版 特級技能士のための管理・監督の知識』職業訓練教材研究会	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具、電卓	10月25日(月)
そ の 他	No. 6、No. 7、No. 8のセット受講を推奨します。	

※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。

## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. <b>9</b>	(受験対策コース) 第二種電気工事士 (上期・学科)	定員 <b>10</b> 名
内 容	第二種電気工事士試験 (筆記) 資格取得のための知識習得講習です。電気工事の経験がない方でも理解することができるように、第二種電気工事士出題分野 (電気理論や配線図等) の知識について基礎から解説を行います。 1 電気理論 2 配線理論・配線設計 3 電気機器・配線材料 4 工事用工具 5 施工法 6 検査 7 法令 8 配線図	
対 象 者	第二種電気工事士試験 (筆記) の受験を予定されている方	受 講 料
日 時	<b>5月11日(火)、13日(木)、18日(火)、20日(木)、25日(火)</b> 13:30 ~ 17:30 5日間 / 20時間	4,700 円 テキスト・教材代 1,210 円
使用教材	『第二種電気工事士筆記試験受験テキスト 17版』電気書院	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	4月20日 (火)

コース名 No. <b>10</b>	(受験対策コース) 第二種電気工事士 (上期・実技)	定員 <b>10</b> 名
内 容	第二種電気工事士試験 (技能) 資格取得のための技能習得講習です。電気工事の経験がない方でも取り組むことができるように、複線図の描き方、ケーブルの加工や器具の取り付け等の基本的な実習から作業を行います。また、今年度の候補問題を作成し、完成品の仕上がり状況を確認しながら課題作成のポイントを習得します。 1 複線図の描き方 2 基本作業 3 候補問題の作成・確認	
対 象 者	第二種電気工事士試験 (技能) の受験を予定されている方	受 講 料
日 時	<b>6月29日(火)、7月1日(木)、6日(火)、8日(木)、13日(火)</b> 13:30 ~ 17:30 5日間 / 20時間	4,700 円 テキスト・教材代 16,320 円
使用教材	(教材) 『第二種電気工事士受験セット』電気ライセンス研究所 (テキスト) 『2020年度版第二種電気工事士技能試験候補問題丸わかり』電気書院	申 込 締 切 日
持 参 品	技能試験で使用する工具一式 (電工ナイフ、ペンチ、圧着ペンチ、ワイヤストリッパー、ドライバ等)	6月11日 (金)

コース名 No. <b>11</b>	(受験対策コース) 第二種電気工事士 (下期・学科)	定員 <b>10</b> 名
内 容	第二種電気工事士試験 (筆記) 資格取得のための知識習得講習です。電気工事の経験がない方でも理解することができるように、第二種電気工事士出題分野 (電気理論や配線図等) の知識について基礎から解説を行います。 1 電気理論 2 配線理論・配線設計 3 電気機器・配線材料 4 工事用工具 5 施工法 6 検査 7 法令 8 配線図	
対 象 者	第二種電気工事士試験 (筆記) の受験を予定されている方	受 講 料
日 時	<b>9月7日(火)、9日(木)、14日(火)、16日(木)、21日(火)</b> 13:30 ~ 17:30 5日間 / 20時間	4,700 円 テキスト・教材代 1,210 円
使用教材	『第二種電気工事士筆記試験受験テキスト 17版』電気書院	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	8月19日 (木)

※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。

## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. <b>12</b>	(受験対策コース) 第一種電気工事士 (学科)	定員 <b>10</b> 名
内 容	第一種電気工事士試験 (筆記) 資格取得のための知識習得講習です。高圧および低圧屋内配線工事の基礎知識を習得します。 1 電気理論 2 配線理論・配線設計 3 電気機器 4 施工法 5 検査 6 発電送電 7 法令 8 配線図	
対 象 者	第一種電気工事士試験 (筆記) の受験を予定されている方	受 講 料
日 時	<b>9月7日(火)、9日(木)、14日(火)、16日(木)、21日(火)</b> 13:30 ~ 17:30 5日間 / 20時間	6,700 円
		テキスト・教材代 3,080 円
使用教材	『第一種電気工事士筆記試験完全マスター改訂3』オーム社	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	<b>8月19日 (木)</b>

コース名 No. <b>13</b>	(AI・IoT 基礎コース) クラウドサービスを活用した音声制御技術	定員 <b>5</b> 名
内 容	小型コンピュータのRaspberryPiを開発環境として、クラウドサービスを活用して、音声認識や音声合成の技術やデジタル回路技術による音声制御システムの構築を通して、AI・IoTの基礎を習得していきます。 1 環境構築 2 クラウドサービスの概要 3 音声制御システムの構築 4 応用システムの紹介	
対 象 者	AI・IoTの基礎を学び、業務にクラウドサービスの活用を考えている方	受 講 料
日 時	<b>12月1日(水)、2日(木)、6日(月)、7日(火)</b> 13:30 ~ 16:30 4日間 / 12時間	4,300 円
		テキスト・教材代 — 円
使用教材	自作テキスト	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	<b>11月11日 (木)</b>

コース名 No. <b>14</b>	シーケンス制御入門 (有接点)	定員 <b>5</b> 名
内 容	リレーやタイマー等のリレーシーケンス制御で使う機器の仕組みや使用法等について、実際に配線(回路)作成して動作確認を行い、また図面の読み方や回路の作成手順等を確認し、ロボット制御理論の基礎的な内容を学習します。 1 シーケンス制御の基礎 2 入出力機器の原理 3 基本回路の作成及び動作確認	
対 象 者	シーケンス制御 (有接点) の基礎を学びたい方で、基本的な電気回路の知識を持っている方	受 講 料
日 時	<b>12月15日(水)、16日(木)</b> 10:00 ~ 17:00 2日間 / 12時間	3,100 円
		テキスト・教材代 2,750 円
使用教材	『やさしいリレーとプログラマブルコントローラ (改訂2版)』オーム社	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	<b>11月26日 (金)</b>

※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。



## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. <b>15</b>	<b>シーケンス制御入門（無接点）</b>	定員 <b>5</b>	名
内 容	<p>プログラマブルコントローラやシーケンサ等無接点制御で使う機器の仕組みや使用法等について、実際に配線（回路）作成して動作確認を行い、また図面の読み方や回路の作成手順等を確認し、ロボット制御理論の基礎的な内容を学習します。</p> <p>1 シーケンス制御の基礎 2 入出力機器の原理 3 基本回路の作成及び動作確認</p>		
対 象 者	シーケンス制御（無接点）の基礎を学びたい方で、基本的な電気回路の知識を持っている方	受 講 料	3,100 円
日 時	<b>12月22日(水)、23日(木)</b> 10:00～17:00	テキスト・教材代	2,750 円
使用教材	『やさしいリレーとプログラマブルコントローラ（改訂2版）』オーム社	申 込 締 切 日	12月3日（金）
持 参 品	筆記用具		

コース名 No. <b>16</b>	<b>Jw_cad 入門</b>	定員 <b>10</b>	名
内 容	<p>フリーソフトでありながら高度な建築図面まで作成できる Jw_cad の機能概要の理解と基本コマンドの操作技術を習得します。</p> <p>1 Jw_cad の概要 2 インストール・立ち上げ・終了 3 演習問題（線） 4 演習問題（伸縮） 5 演習問題（消去・コーナー） 6 演習問題（包絡・レイヤグループ） 7 製図規則 8 簡易作図体験 9 保存・印刷</p>		
対 象 者	Jw_cad を活用したい初心者の方	受 講 料	3,100 円
日 時	<b>6月1日(火)、3日(木)、7日(月)、8日(火)、10日(木)、14日(月)</b> 18:30～20:30	テキスト・教材代	－ 円
使用教材	自作テキスト	申 込 締 切 日	5月14日（金）
持 参 品	筆記用具		

コース名 No. <b>17</b>	<b>Jw_cad 建築製図入門</b>	定員 <b>5</b>	名
内 容	<p>Jw_cad 入門で習得したコマンド操作を用いて、基本的な木造住宅の作図技術を学びます。</p> <p>1 レイヤグループ設定 2 通り芯 3 躯体線 4 建具 5 壁 6 仕上げ 7 設備 8 文字 9 記号 10 寸法 11 保存・印刷</p>		
対 象 者	Jw_cad 入門を受講した方または同等のスキルをお持ちの方。初心者は不可	受 講 料	3,100 円
日 時	<b>7月1日(木)、5日(月)、6日(火)、8日(木)、12日(月)、13日(火)</b> 18:30～20:30	テキスト・教材代	3,080 円
使用教材	『高校生から始める Jw_cad 建築製図入門』エクスナレッジ	申 込 締 切 日	6月11日（金）
持 参 品	筆記用具		

※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。

## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. <b>18</b>	(受験対策コース) 2級土木施工管理技士	定員 <b>10</b> 名
内 容	国家資格2級土木施工管理技士取得に向け、学科試験・実地試験に必要な知識を習得します。 1 学科試験対策 (土木一般、専門土木、土木法規、施工管理、学科試験総合) 2 実地試験対策 (施工経験記述、土木、コンクリート工、品質管理、安全管理、施工計画、環境保全)	
対 象 者	2級土木施工管理技士の資格取得を目指す方	受 講 料
日 時	7月5日(月)、6日(火)、8日(木)、12日(月)、13日(火)、 15日(木)、19日(月)、20日(火)、26日(月)、27日(火) 18:30～20:30 10日間/20時間	4,700 円
使用教材	『分野別問題解説集 2級土木施工管理技術検定(学科試験)』GET 研究所	テキスト・教材代
持 参 品	筆記用具	3,300 円
		申 込 締 切 日
		6月15日 (火)

コース名 No. <b>19</b>	(受験対策コース) 2級建築施工管理技士	定員 <b>10</b> 名
内 容	国家資格2級建築施工管理技士取得に向け、学科試験・実地試験に必要な知識を習得します。 1 学科試験対策 (建築学等、建築施工、施工管理、建築法規) 2 実地試験対策 (施工経験記述、実地試験模擬テスト)	
対 象 者	2級建築施工管理技士の資格取得を目指す方	受 講 料
日 時	9月2日(木)、6日(月)、7日(火)、9日(木)、13日(月)、14日(火)、 16日(木)、21日(火)、27日(月)、28日(火)、30日(木) 18:30～20:30 11日間/22時間	5,100 円
使用教材	『分野別問題解説集 2級建築施工管理技術検定(学科試験)』GET 研究所	テキスト・教材代
持 参 品	筆記用具	3,300 円
		申 込 締 切 日
		8月13日 (金)

コース名 No. <b>20</b>	(技能検定2級対応) 建築大工職種 (現寸図作成)	定員 <b>5</b> 名
内 容	2級技能検定(建築大工)の実技試験に課される現寸図は、正確かつ迅速に30分以内の作図が求められます。その手順を効率よく習得します。 1 基本図 2 現寸図の理解 3 現寸図の作成手順 4 作図練習・作図指導	
対 象 者	2級技能検定(建築大工)を受検予定の方	受 講 料
日 時	10月11日(月)、12日(火)、19日(火)、21日(木) 25日(月)、26日(火) 18:30～20:30 6日間/12時間	3,100 円
使用教材	『建築大工さしがね術図解』オーム社	テキスト・教材代
持 参 品	鉛筆3本(又は製図用シャープペンシル1本) HB、消しゴム、製図用三角定規セット、作業服	2,750 円
		申 込 締 切 日
		9月21日 (火)

※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。

## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. <b>21</b>	建設業のための「統括安全衛生責任者」教育	定員 <b>15</b> 名
内 容	建設現場における従業員安全管理の責務を担う「統括安全衛生責任者」としての労働安全管理に必要な知識を習得します。 1 労働安全衛生法と安全管理のしくみ 2 機械の安全対策 3 通路と足場、構台 4 墜落・飛来落下災害の防止 5 掘削と土止め支保工	
対 象 者	建設現場の責任者、工事担当者など	受 講 料 <b>2,800</b> 円
日 時	<b>11月24日(水)</b> 9:00～17:00 1日間/7時間	テキスト・教材代 <b>1,780</b> 円 (他振込手数料)
使用教材	『建設業における現場管理者のための統括管理の手引き』(建設業労働災害防止協会)	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	<b>11月5日(金)</b>
そ の 他	テキストの発注は本校で行いますが、支払いは受講者各自で対応いただきます。	

コース名 No. <b>22</b>	(技能検定 1・2 級対応) 建設機械整備職種	定員 <b>10</b> 名
内 容	技能検定(建設機械整備)の実技試験のうちエンジン整備分野について、実際のエンジンの分解、組立、各部の測定について実習しながら受検対策を行います。 1 エンジンの分解要領 2 測定機器の取り扱い 3 エンジン各部の測定法 4 エンジンの組立要領	
対 象 者	技能検定(建設機械整備) 1・2 級受検予定の方	受 講 料 <b>3,100</b> 円
日 時	<b>7月2日(金)、9日(金)</b> 9:00～16:00 2日間/12時間	テキスト・教材代 — 円
使用教材	自作テキスト 汎用エンジン、マイクロメータ、シリンダゲージ、サーキットテスタ、基本工具一式	申 込 締 切 日
持 参 品	ノギス、シクネスゲージ	<b>6月14日(月)</b>

コース名 No. <b>23</b>	(受験対策コース) 2 級ガソリン自動車整備士	定員 <b>10</b> 名
内 容	2 級ガソリン自動車整備士資格取得のための知識習得講習です。 1 基礎工学 2 エンジン 3 シャシ 4 電気装置	
対 象 者	2 級ガソリン自動車整備士技能登録試験(学科)の受験を予定されている方	受 講 料 <b>4,700</b> 円
日 時	<b>7月26日(月)、27日(火)、8月2日(月)、3日(火)、5日(木)</b> <b>10日(火)、23日(月)、24日(火)、30日(月)、31日(火)</b> 18:30～20:30 10日間/20時間	テキスト・教材代 <b>2,000</b> 円
使用教材	『自動車整備士 2 級ガソリン問題と解説(令和 3 年版)』公論出版	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具、電卓	<b>7月6日(火)</b>

※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。

## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. <b>24</b>	<b>(受験対策コース) 乙4類危険物取扱者①</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	乙4類危険物取扱者資格取得のための知識習得講習です。 1 物理学と化学の基礎知識 2 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法 3 危険物に関する法令	
対 象 者	乙4類危険物取扱者の受験を予定されている方	受 講 料
日 時	9月6日(月)、7日(火)、9日(木)、13日(月)、14日(火) 16日(木)、21日(火) 18:30～20:30 7日間/14時間	3,500 円
		テキスト・教材代 1,800 円
使用教材	『乙4類 危険物取扱者受験教科書』向学院	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	8月17日 (火)

コース名 No. <b>25</b>	<b>(受験対策コース) 乙4類危険物取扱者②</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	乙4類危険物取扱者資格取得のための知識習得講習です。 1 物理学と化学の基礎知識 2 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法 3 危険物に関する法令	
対 象 者	乙4類危険物取扱者の受験を予定されている方	受 講 料
日 時	1月11日(火)、13日(木)、17日(月)、18日(火) 20日(木)、24日(月)、25日(火) 18:30～20:30 7日間/14時間	3,500 円
		テキスト・教材代 1,800 円
使用教材	『乙4類 危険物取扱者受験教科書』向学院	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	12月21日 (火)

コース名 No. <b>26</b>	<b>パソコンワープロの基礎【Word2013の利用】</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	仕事の中及び日常生活の中で使われる文書作成・編集・表作成・印刷等を習得します。 ソフトはOffice2013を使用します。 1 Wordの基礎知識 2 文字の入力 3 文書の作成 4 表の作成 5 文書の編集 6 表現力をアップする機能 7 便利な機能	
対 象 者	パソコン操作経験のある方、文字入力ができる方	受 講 料
日 時	9月6日(月)、7日(火)、9日(木)、13日(月)、14日(火) 16日(木)、21日(火)、27日(月)、28日(火)、30日(木) 18:30～20:30 10日間/20時間	4,700 円
		テキスト・教材代 2,200 円
使用教材	『よくわかるMicrosoftWord2013 基礎 Windows10/8.1/7 対応』FOM出版	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	8月17日 (火)

※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。

## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. <b>27</b>	<b>パソコン表計算の基礎【Excel2013の利用】</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	主に仕事の中で使われる表作成や編集、関数による計算処理、グラフ作成、データベース処理等の操作方法を習得します。ソフトは Office2013 を使用します。 1 エクセルの基礎知識 2 データの入力 3 表の編集、印刷 4 数式の入力 5 表の印刷 6 複数シートの操作 7 グラフ作成 8 データベースの利用	
対 象 者	パソコン操作経験のある方、文字入力ができる方	受 講 料
日 時	<b>10月5日(火)、7日(木)、11日(月)、12日(火)、14日(木) 18日(月)、19日(火)、21日(木)、25日(月)、26日(火)</b> 18:30～20:30 10日間/20時間	4,700 円
		テキスト・教材代 2,200 円
使用教材	『よくわかる MicrosoftExcel2013 基礎 Windows10/8.1/7 対応』FOM 出版	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	<b>9月15日 (水)</b>

コース名 No. <b>28</b>	<b>発表資料作成のツール Power Point の活用</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	Power Point の基本操作から表・グラフ・図形・画像などを取り入れた表現力のあるプレゼンテーション資料の作成を習得します。ソフトは Office2013 を使用します。 1 PowerPoint の基礎知識 2 プレゼンテーションの作成 3 プレースホルダと文字の編集 4 図やオブジェクトの挿入と編集 5 図形の作成と編集 6 特殊効果とスライドのデザイン設定 7 プレゼンテーションをサポートする機能	
対 象 者	パソコン操作経験のある方	受 講 料
日 時	<b>11月2日(火)、4日(木)、8日(月)、9日(火)、11日(木) 15日(月)、16日(火)、18日(木)、22日(月)、25日(木)</b> 18:30～20:30 10日間/20時間	4,700 円
		テキスト・教材代 2,200 円
使用教材	『Microsoft PowerPoint 2013 基礎 Windows10/8.1/7 対応』 FOM 出版のみどりの本	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	<b>10月14日 (木)</b>

コース名 No. <b>29</b>	<b>パソコン表計算の応用【Excel2013の活用】</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	使用頻度の高い関数やグラフィックの作成、ピボットテーブル・ピボットグラフの作成など応用的かつ実用的な機能を習得します。 1 関数の利用 2 表作成の活用 3 グラフの活用 4 グラフィックの活用 5 データベースの活用 6 ピボットテーブルとピボットグラフの作成 7 マクロの概要	
対 象 者	No. 27 「パソコン表計算の基礎」受講者や Excel を活用されている方	受 講 料
日 時	<b>1月13日(木)、17日(月)、18日(火)、20日(木) 24日(月)、25日(火)、27日(木)</b> 18:30～20:30 7日間/14時間	4,900 円
		テキスト・教材代 2,200 円
使用教材	『よくわかる Microsoft Excel2013 応用 Windows10/8.1/7 対応』 FOM 出版のみどりの本	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	<b>12月21日 (火)</b>

※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。

## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. <b>30</b>	<b>品質情報の分析（新QCの7つ道具）</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	現場での品質関連情報は多岐に渡り、情報の有効な分析・活用が求められます。この情報データの適切な処理技法（新QCの7つ道具）を講義と演習を通して習得します。 1 品質管理の歴史 2 品質管理の重要性 3 品質管理の考え方 4 品質の確保 5 品質管理の手法（演習：親和図法、系統図法、PDPC法）	
対 象 者	業務改善に携わる方	受 講 料
日 時	<b>8月24日(火)、25日(水)</b> 24日 9:00～17:00 25日 9:00～12:00 2日間／10時間	<b>2,700</b> 円
		テキスト・教材代
使用教材	自作テキスト	－ 円
持 参 品	筆記用具、電卓、定規	申 込 締 切 日
		<b>8月6日(金)</b>

コース名 No. <b>31</b>	<b>効果的是正処置の理解（何故なぜ分析）</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	品質問題の再発防止には徹底した是正処置を施す必要があり、そのための要因となる核を潰すことが重要です。その是正処置法（何故なぜ分析）を講義・演習を通して習得します。現場の問題を演習に取り上げた実践的学習となります。 1 品質管理の必要性 2 是正処置の流れ 3 何故なぜ分析 4 何故なぜ分析の基本となる考え方 5 何故なぜ分析の演習 6 何故なぜ分析の注意ポイント	
対 象 者	業務改善に携わる方	受 講 料
日 時	<b>9月29日(水)、30日(木)</b> 9:00～17:00 2日間／14時間	<b>3,500</b> 円
		テキスト・教材代
使用教材	自作テキスト	－ 円
持 参 品	筆記用具	申 込 締 切 日
		<b>9月9日(木)</b>

コース名 No. <b>32</b>	<b>品質問題解決での視点（5ゲン主義での分析）</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	現場で発生する品質問題を解決する上での視点となる3現主義（現場・現物・現実）+2ゲン主義（原理・原則）をフローチャート要因分析の講義と演習を通して習得します。 1 品質管理の必要性 2 是正処置の流れ 3 5ゲン主義とは 4 何故なぜ分析の内容 5 何故なぜ分析の演習 6 フローチャート要因分析とは 7 フローチャート要因分析演習	
対 象 者	業務改善に携わる方	受 講 料
日 時	<b>10月21日(木)</b> 9:00～17:00 1日間／7時間	<b>2,100</b> 円
		テキスト・教材代
使用教材	自作テキスト	－ 円
持 参 品	筆記用具、定規	申 込 締 切 日
		<b>10月1日(金)</b>

※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。

## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. <b>33</b>	<b>品質課題への取り組み (ロジックツリー分析)</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	品質管理の捉え方及び業務課題を解決するための一方法となる「ロジックツリー分析法」を講義と演習を通して習得します。 1 品質管理の歴史 2 品質管理の重要性 3 経営的品質管理 4 問題と課題 5 現場での品質管理 6 問題解決の手法 7 ロジックツリー分析 (演習)	
対 象 者	業務改善に携わる方	受 講 料
日 時	<b>11月8日(月)、9日(火)</b> 8日 9:00～16:00 9日 9:00～12:00 2日間/9時間	<b>2,500</b> 円
		テキスト・教材代 — 円
使用教材	自作テキスト	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具、電卓、定規	<b>10月18日 (月)</b>

コース名 No. <b>34</b>	<b>品質管理入門</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	品質管理及び品質管理手法の基礎に加え現場で活かせる品質問題解決手法を習得します。 1 品質管理 2 データについて 3 データのまとめ方とその活用 (QC7つ道具等) 4 データの数量的な表し方 5 工程解析と改善 6 品質管理実施事例	
対 象 者	品質管理を初めて学ぶ方、QC 検定 3 級受験を検討している方	受 講 料
日 時	<b>12月3日(金)、10日(金)</b> 3日 9:00～18:00 10日 9:00～17:00 2日間/15時間	<b>3,700</b> 円
		テキスト・教材代 <b>2,310</b> 円
使用教材	『改定 2 版 品質管理入門テキスト』日本規格協会	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具、電卓、定規	<b>11月15日 (月)</b>

コース名 No. <b>35</b>	<b>ISO9001 内部品質監査員養成 (ISO19011:2018年版)</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	内部監査員の育成のため、ISO9001(2015年版) 要求事項の解釈、ISO19011 準拠の内部品質監査手法を講義と演習を通して習得します。 1 品質マネジメント (品質マネジメントシステムの考え方) 2 内部品質監査 3 内部品質監査の実践	
対 象 者	新規に内部監査に携わる方、品質管理システムを構築される企業の方	受 講 料
日 時	<b>9月14日(火)、15日(水)</b> 14日 9:00～18:00 15日 9:00～17:00 2日間/15時間	<b>5,200</b> 円
		テキスト・教材代 <b>3,850</b> 円
使用教材	『ISO9001:2015 要求事項の解説』日本規格協会	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具、定規	<b>8月27日 (金)</b>

※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。

## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. <b>36</b>	ISO9001 内部品質監査員のスキルアップコース	定員 <b>10</b> 名
内 容	品質マネジメントシステム改善のための内部監査の強化は重要であり、内部品質監査員の役割認識や力量向上を目的に講義と演習を通して習得します。 1 内部品質監査の目的の理解 2 監査技術、記録技術、是正処置及び有効性の評価技術 3 演習	
対 象 者	ISO9001 内部品質監査員の実務を経験した方	受 講 料 <b>2,800</b> 円
日 時	<b>10月19日(火)</b> 9:00～17:00 1日間/7時間	テキスト・教材代 — 円
使用教材	自作テキスト	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具、「ISO9001:2015 規格又は ISO9001:2015 規格要求事項」が記載されている書籍	<b>10月1日(金)</b>

コース名 No. <b>37</b>	ISO14001 内部環境監査員養成 (JIS Q 19011:2019年5月版)	定員 <b>12</b> 名
内 容	内部監査員の育成のため JIS Q 19011 に準拠した知識及び技法を講義と演習を通して習得します。 1 ISO の概要 2 内部監査の進め方 3 環境マネジメントシステム 4 内部環境監査の実践演習	
対 象 者	新規に内部監査に携わる方、環境マネジメントシステムを構築される企業の方	受 講 料 <b>5,200</b> 円
日 時	<b>11月18日(木)、19日(金)</b> 18日 9:00～18:00 19日 9:00～17:00 2日間/15時間	テキスト・教材代 <b>4,510</b> 円
使用教材	『対訳 ISO14001:2015 (JIS Q 14001:2015) 環境マネジメントの国際規格 [ポケット版]』 日本規格協会	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	<b>10月29日(金)</b>

コース名 No. <b>38</b>	ISO14001 内部環境監査員のスキルアップ A コース (順守義務の理解)	定員 <b>10</b> 名
内 容	監査員の力量向上のため、要求される順守義務の環境法規制の理解および EMS での意図する目標達成のための組織状況の理解について講義と演習を通して習得します。 1 環境法規制の理解 2 環境法規制に関する演習 3 組織の状況の理解 (講義・演習) 4 プロセスの構築: タートルチャート (演習)	No.38・39・40 セット受講推奨
対 象 者	ISO14001 内部環境監査の実務を経験した方	受 講 料 <b>2,800</b> 円
日 時	<b>12月16日(木)</b> 9:00～17:00 1日間/7時間	テキスト・教材代 — 円
使用教材	自作テキスト	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	<b>11月26日(金)</b>

※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。



## テクノセミナー 訓練コース内容

コース名 No. <b>39</b>	<b>ISO14001 内部環境監査員のスキルアップBコース (リスク、機会の捉え方)</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	<p>監査員の力量向上のため、EMS 運用での環境側面、順守義務、その他の課題及び要求事項に関してリスクや機会への取り組みについて、講義と演習を通して習得します。</p> <p>1 リスク及び機会への取り組み要求事項の理解 2 リスク及び機会への取り組み (演習)</p>	No.38・39・40 セット受講推奨
対 象 者	ISO14001 内部環境監査の実務を経験した方	受 講 料
日 時	<b>1月21日(金)</b> 9:00～17:00 1日間/7時間	<b>2,800</b> 円
		テキスト・教材代 — 円
使用教材	自作テキスト	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	<b>12月28日 (火)</b>

コース名 No. <b>40</b>	<b>ISO14001 内部環境監査員のスキルアップCコース (有効な是正処置)</b>	定員 <b>10</b> 名
内 容	<p>監査員の力量向上のため、組織が EMS 運営で意図する成果を達成する上で不適合が発生した場合の EMS に有効な是正処置の反映について、講義と演習を通して習得します。</p> <p>1 不適合及び是正処置の要求事項の理解 2 不適合の原因究明、原因の除去、再発防止法の理解 3 是正処置 (演習)</p>	No.38・39・40 セット受講推奨
対 象 者	ISO14001 内部環境監査の実務を経験した方	受 講 料
日 時	<b>2月9日(水)</b> 9:00～17:00 1日間/7時間	<b>2,800</b> 円
		テキスト・教材代 — 円
使用教材	自作テキスト	申 込 締 切 日
持 参 品	筆記用具	<b>1月21日 (金)</b>

### ◆受講者の声◆ その2



講師の先生は教材をいろいろ準備をしてくれ親切でした。  
2級建築施工管理技士

声かけしやすいセミナーだったので、楽しく学びました。ありがとうございました。  
Jw\_cad 建築製図入門編



実際に作業をして理解を深められました。今まであった苦手意識がなくなったので復習をして、しっかり理解したいです。  
シーケンス制御入門 (有接点) オーダーメイドで実施

初めての3DCAD で不安がありましたが、丁寧に教えていただきありがたかったです。今後は使いながら身に付けていこうと思います。

CAD(SolidWorks) 初級者コース オーダーメイドで実施



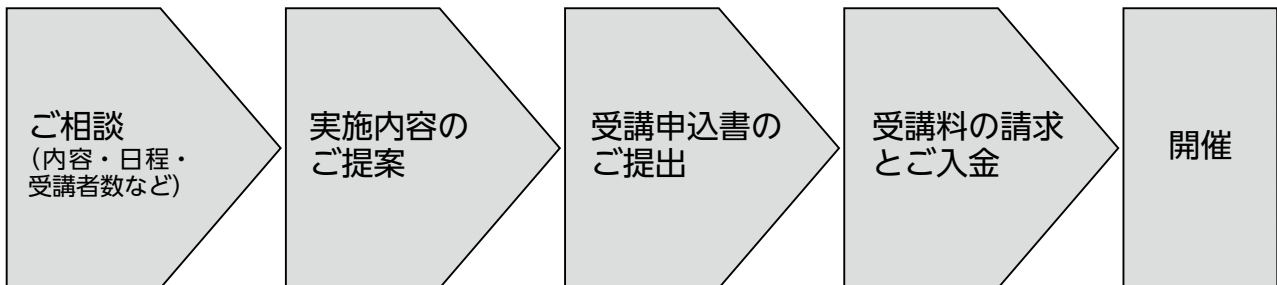
※テキスト代・教材費等は金額が変更となる場合があります。

# オーダーメイドセミナーのご案内

企業、事業主団体の皆様からのご相談に応じてカリキュラム内容・日程などを計画し実施するセミナーです。

- ①テクノセミナー一覧の訓練内容をご要望に合わせて設定することが可能です。
- ②本校資産（職員及び設備）を使用した新たな訓練コースの設定が可能です。
- ③参加人数が定員に満たない場合はご相談ください。
- ④本校設定の訓練コースもオーダーメイドセミナーとして実施できます。
- ⑤開講決定後、定員の関係により他企業に向けて広報をさせていただく場合もあります。

1	会場	本校又はお申込みいただいた企業・事業主団体
2	時期	相談のうえ決定
3	受講者数	講習内容等により、学科10名程度・実技5名程度以上となります。 ※少ない場合はご相談ください。
4	時間	必要な訓練時間数については実施内容等と併せてご相談
5	経費	標準時間12時間で4,300円又は3,100円 標準時間を増減した訓練時間の場合は、規定に基づき算定します。
6	テキスト・教材費等	相談のうえ決定



※内容・日程などのご要望に沿えない場合もございますので、予めご了承ください。

## ■□□□□□□□ □オーダーメイドセミナー開催例 □□□□□□□□■

(令和2年度)

### オリジナル内容

- ・生産工学実践
- ・CAD (SolidWorks) 初級者コース
- ・汎用旋盤加工の基礎

### レディメイドコース

- ・シーケンス制御入門（有接点）
- ・機械設計のための3次元CAD技術の基礎
- ・機械保全作業（機械系）の基礎
- ・品質問題の解決（何故なぜ分析）



# テクノセミナー受講申込書

福島県立テクノアカデミー浜

テクノセミナー担当 宛

申込日： 年 月 日

コースNo.		コース名			
受講者	氏名	ふりがな	生年月日 性別	昭和・平成 年 月 日 ( 歳)	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
	住所	〒	TEL (携帯可)	( )	
	現在の職種 (仕事内容)		経験年数		年
勤務先	事業所名				
	代表者	役職名	氏名		
	所在地	〒	TEL	( )	
			FAX	( )	
	担当者	役職名	氏名		
	e-mail				
	事業所規模	<input type="checkbox"/> 1~20人 <input type="checkbox"/> 21~29人 <input type="checkbox"/> 30~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300~499人 <input type="checkbox"/> 500~999人 <input type="checkbox"/> 1,000人以上			
主な業種	<input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 電気・ガス・熱供給・水道業 <input type="checkbox"/> 情報通信業 <input type="checkbox"/> 運輸業、郵便業 <input type="checkbox"/> 卸売業、小売業 <input type="checkbox"/> 医療・福祉 <input type="checkbox"/> サービス業(宿泊業、飲食業) <input type="checkbox"/> サービス業(金融業、保険業) <input type="checkbox"/> サービス業(広告、リース、その他) <input type="checkbox"/> その他( )				
受講料負担者	<input type="checkbox"/> 受講者 <input type="checkbox"/> 勤務先	受講料納入通知書 送付先	<input type="checkbox"/> 受講者自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先(受講者) <input type="checkbox"/> 勤務先(担当者宛)		
テキスト購入	<input type="checkbox"/> 要(本校に依頼する) <input type="checkbox"/> 不要(自分で購入する)	材料等購入	<input type="checkbox"/> 要(本校に依頼する) <input type="checkbox"/> 不要(自分で購入する)		
領収書宛名	<input type="checkbox"/> 受講者 <input type="checkbox"/> 勤務先	領収書宛名	<input type="checkbox"/> 受講者 <input type="checkbox"/> 勤務先		

規定以上の時間を受講した方には、修了証書を交付しますが、それ以外に助成金の申請等で「受講の証明」が必要になる方は必ず下記にご記入ください。修了後の証明申請には、手数料が発生する場合がありますので、ご注意ください。

受講の証明	<input type="checkbox"/> 要→( <input type="checkbox"/> 本校の様式で交付してほしい・ <input type="checkbox"/> 指定様式に記入してほしい) <input type="checkbox"/> 不要
-------	--

<p><b>1. 申込方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本書に必要事項を記入し、本校テクノセミナー担当宛に持参、郵送、FAXのいずれかの方法でお申し込みください。 ※なお、FAXで申し込まれた方は、電話での着信の確認をお問い合わせください。 申込後、納入通知書を送付させていただきますので、期日まで納入してください。</li> </ul> <p><b>2. 申込締切</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●表に記載の申込期限のとおりです。なお、申込締切日前でも定員になり次第締め切りますのでご了承ください。</li> </ul> <p><b>3. テキスト</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●テキスト、材料の購入を本校に依頼された場合は、当日会場にて現金購入となります。</li> </ul> <p><b>4. キャンセルについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●キャンセルの際は、申込締切日までにご連絡ください。</li> </ul> <p><b>5. コース日程の変更・中止について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●都合によりコースの日程等に変更が生じた場合は、ご連絡いたします。 また、申込者が少数の場合は、中止する場合があります。その際にもご連絡いたします。</li> </ul> <p><b>6. その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本校では、受講者の各資格試験への受験手続きは行いません。(各自、お願いいたします。)</li> </ul>
---

※本校では、「福島県個人情報保護条例」を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利・利益を保護します。ご記入いただいた個人情報は受講に関する事務処理(修了証書の交付、修了台帳の整理、連絡)及び業務統計、本校セミナーの案内等にのみ利用させていただきます。

受付印
-----

受講申込(お問い合わせ先)

福島県立テクノアカデミー浜 テクノセミナー担当

TEL:0244-26-1555 FAX:0244-26-1550 ホームページ <https://www.tc-hama.ac.jp/>

# 受講までの流れと留意事項

申込書の記入	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶「<b>受講申込書</b>」に必要事項をご記入ください。</li> <li>▶「<b>受講申込書</b>」は本ガイドのp18をコピーしていただくか、本校ホームページからダウンロードしてください。</li> </ul>
申込書の送付	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶本校に<b>持参、郵送、FAX</b>でお申し込みください。 ※FAX送信後は<b>必ず電話により着信確認</b>をしてください。</li> </ul>
申込書の受理	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶お送りいただいた「<b>受講申込書</b>」を受付ましたら、受付した旨を電話にてご連絡いたします。</li> </ul>
申込締切後 納入通知書等の発送	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶コースの開催が確定しましたら、受講料の納入通知書や受講案内書類を郵送します。</li> </ul>
受講料の納入	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶納入通知書で<b>期日までに金融機関にて納入</b>ください。 ※期日までに納入いただけない場合は、受講取り消しとさせていただきますのでご注意ください。</li> </ul>
受講	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶開始日に「<b>受講料領収証</b>」「<b>テキスト代等</b>」をご持参ください。また<b>各コースの「持参品」</b>もご確認ください。</li> <li>▶<b>新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組み</b>にご協力ください。</li> </ul>

- ◆**会場** 福島県立テクノアカデミー浜
- ◆**定員** 申込締切日前でも定員になり次第、締め切る場合もありますのでご了承ください。
- ◆**日程変更・中止** 都合によりコースの日程等に変更が生じた場合は、ご連絡いたします。  
また、申込者が少数の場合は、中止する場合があります。その際にもご連絡いたします。
- ◆**受講キャンセル** 申込締切日前までにご連絡ください。  
※申込締切日以降のキャンセルは、受講料及びテキスト代・教材費等をご負担いただくこととなりますのでご注意ください。
- ◆**受講証明書** 助成金等の手続きが必要な事業主様はあらかじめご相談ください。
- ◆**その他** 受講者の各資格試験への受験手続きは行いません。(各自でお願いします。)

## ◆ 新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組み ◆ ～ ご協力をお願いします ～

 密集 密閉 密接 三密の回避	 換気の徹底	 パーティションや 頻りの設置	 消毒液の設置	 (状況に応じて) マスクの着用	 手洗い・ 手指衛生の徹底	 健康管理の徹底
---	--	--	---	--	--	--

## 福島県立テクノアカデミー浜

〒975-0036

福島県南相馬市原町区萱浜字巢掛場45番地の112

電話 (0244) 26-1555

FAX (0244) 26-1550

ホームページ <https://www.tc-hama.ac.jp/Hama Technical Academy>

